

2023年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
35203	韓国語会話 I Korean Language Conversation I	木村淑		専門	1	選択	1.2前期
科目の概要							
<p>韓国人と接したり、韓国に旅行する際に必要最小限の韓国語の基礎知識、簡単な日常会話に重点を置いて、楽しく韓国語を勉強することを目標にする。言語を学ぶうちに言語の中に潜んでいる韓国の文化や韓国人の感情を読み取れることができ、韓国語の理解力を高める。ある程度韓国語が話せるようになることで、コミュニケーション能力も高まり、実践的な韓国語が活用できることを目指す。</p>							
学修内容				到達目標			
① ハングルの母音を習得する。 ② ハングルの子音を習得する。 ③ 母音と子音、パッチムの組み合わせを習得する。 ④ 韓国語で自己紹介をする ⑤ 韓国語で簡単な文章の作成と基礎的な会話を身につける。				① ハングルの母音を理解することができる。 ② ハングルの子音を理解することができる。 ③ ハングルで単語を表記することができる。 ④ 韓国語で自己紹介をすることができる。 ⑤ 韓国語で簡単な日常会話ができる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	韓国語の読み、書き、聞きを達成という目標に向かって自ら積極的に教科書や音声を聞きながら、自己学習に取り組むことができる。					
	働きかけ力	コミュニケーション能力を高めるため、他者に声掛けをして韓国語の会話練習に取り組むことができる。					
	実行力	韓国語で日常会話を言えるように文法や発音を繰り返し練習し最後までやり遂げることができる。					
考え抜く力	課題発見力	韓国語の学習の上で、自分で課題を見つけ改善を図ることができる。					
	計画力	<ul style="list-style-type: none"> 発表の準備や課題を、期間守りやり遂げることができる。 グループ内での役割分担、手順を順序よく進めることができる。 					
	創造力	日本語との語順の類似性を生かして、自ら韓国語で文章を考えることができる。					
チームで働く力	発信力	自己紹介や韓国語の作文を、聞き手に分かりやすい発表の仕方や話すポイントが整理されて発表することができる。					
	傾聴力	他者の発表やグループワークの中で他者の意見をしっかりと傾聴して、コミュニケーションを楽しむことができる。					
	柔軟性	韓国語の学習を通じて、隣国の異なる文化や思想を持つ人々の気持ちを理解することができる。					
	状況把握力	自分に割り当たられたことだけではなく、グループで自分ができることを考え、目標に向かって協力できる。					
	規律性	遅刻、無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。					
	ストレスコントロール力	失敗した時や強いプレッシャーで動揺したり、落ち込んだりしても、長く引きずることなく次へ進むことができる。					
テキスト及び参考文献							
テキスト：「ひかりとシフのどきどき韓国語」都恩珍監修／李正子・金昭鎭著 朝日出版社 2,640円							
他科目との関連、資格との関連							
他科目との関連：「ハングルの理解」「韓国語会話Ⅱ」 資格との関連：「なし」							
学修上の助言				受講生とのルール			
韓国語は日本語と語順が類似しているのので、単語をしっかりと覚えることで、韓国語が話せるようになります。日本語と類似している語順を活かして、日常会話が言えるようになると、興味を持って、楽しく韓国語を学ぶことができます。				<ul style="list-style-type: none"> 授業中、携帯電話は電源をカバンに入れておくこと。 出された課題は積極的に取り組むこと。 グループワークに積極的に参加すること。 			

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	0	①			
			②			
			③			
			④			
			⑤			
	平常評価	小テスト	70	①	✓	
				②	✓	
				③	✓	
				④	✓	
				⑤	✓	
		レポート	10	①	✓	
				②	✓	
				③	✓	
				④	✓	
				⑤	✓	
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	10	①	✓			
		②	✓			
		③				
		④				
		⑤	✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓		
			②	✓		
			③	✓		
			④	✓		
			⑤	✓		
総合評価割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>S(秀)まとめテスト、小テストが90%であり、授業中の態度、レポート提出、グループワークの活動が優れている。</p> <p>A(優)まとめテスト、小テストが89%～80%であり、授業中の態度、レポート提出、グループワーク活動に積極的に参加できる。</p>	<p>B(良)まとめテスト、小テストが79～70%であり、授業中の態度、レポートの提出、グループワーク活動に積極的に参加できる。</p> <p>C(可)まとめテスト、小テストが69～60%であり、授業中の態度が良好でハングルの文字表を見ずに、文字が読める。発表の際に、明瞭な発音で発表することができる。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション 文字編 第1課 ・1, 母音五つ(ㅏ, ㅑ, ㅓ, ㅕ, ㅗ) 2, 子音四つ(ㅇ, ㄹ, ㄴ, ㄷ)を学ぶ。 ・初めて会う人と挨拶ができるようになることを目的とする。	講義 演習 発音練習 質疑応答にてフィードバックする	・ハンゲルの仕組みを理解することができる。 ・授業で学習した母音と子音を読むことができる。 ・初めて会う人と挨拶ができる。	(復習)・授業で学習した母音と子音を復習する。 ・挨拶を言えるように音読する。(60分) (予習)・第2課の基本母音、基本母音と子音三つの組み合わせを音読する。(30分)	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性 ストレスコントロール力
2	文字編 第2課 ・1, 基本母音 2, 基本母音と子音三つの組み合わせを学ぶ。 ・「私は大学生です」を韓国語で言えるようになることを目的とする。	講義 演習 発音練習 小テスト(間違えたところを見直して提出する) 質疑応答にてフィードバックする	基本母音と子音三つの組み合わせを読むことができる。 「私は大学生です」を韓国語で言うことができる。	(復習)母音と子音の組み合わせを復習する。 「私は大学生です」を音読する。(90分)	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
3	文字編 1課、2課の復習 母音と子音の組み合わせの単語を正しく読み、書けるようにすることを目標とする。	講義 演習 2課本文発表 小テスト(間違えた問題を解きなおして提出する) 質疑応答にてフィードバックする	基本母音と子音三つの組み合わせを読むことができる。 「私は大学生です」を韓国語で言うことができる。	(復習)・母音と子音の読み書きを練習して、単語を書けるようにする。 ・自己紹介の表現の一つである「私は大学生です」のフレーズを繰り返し音読する。(60分) (予習)第3課の子音の五つを読んでおく。(30分)	90	主体性 働きかけ力 実行力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性 ストレスコントロール力
4	文字編 第3課 ・1, 子音五つを学ぶ。 ・「ありがとう」「さよなら」の挨拶を韓国語で言えるようになることを目的とする。	講義 演習 発音練習 小テスト(間違えた問題を解きなおして提出する) 質疑応答にてフィードバックする	・授業で学習した子音を読むことができる。 ・「ありがとう」「さよなら」を韓国語で言うことができる。	(復習)授業で学習した母音と子音を復習する。 「ありがとう」「さよなら」を音読する。(60分) (予習)合成母音1、パッチム1、連音化I、「どこですか?」を音読する。(30分)	90	主体性 働きかけ力 実行力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性 ストレスコントロール力
5	文字編 第3課 ・子音五つの復習 ・1課～3課を復習して、正確な読み、書きができるようになることを目的とする。	講義 演習 3課本文発表 小テスト(間違えた問題を解きなおして提出する) 質疑応答にてフィードバックする	・授業で学習した子音が読むことができる。 ・「ありがとう」「さよなら」を韓国語で言うことができる。	(復習)母音と子音の読み書きを練習して、単語を書けるようにする。 「ありがとう、さよなら」を韓国語で言えるように繰り返し音読する。(70分) (予習)第4課の合成母音I、パッチムI、連音化Iを読んでおく。 ・「どこですか?」を音読する。(20分)	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
6	文字編 第4課 ・1, 合成母音I 2, パッチムI 3, 連音化Iを学ぶ。 ・「どこですか?」という疑問文が言えるようになることを目的とする。	講義 演習 発音練習 小テスト(間違えた問題を解きなおして提出する) 質疑応答にてフィードバックする	・授業で学習した合成母音I、パッチムIを読むことができる。 ・「どこですか?」を韓国語で言うことができる。	(復習)合成母音、パッチムを復習し、単語の読み書きができるようにする。(90分)	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
7	文字編 第4課 ・合成母音、パッチム、連音化の復習をして、正しく読み、書きができるようになることを目的とする	講義 演習 4課本文発表 小テスト(間違えた問題を解きなおして提出する) 質疑応答にてフィードバックする	・授業で学習した合成母音I、パッチムIを読むことができる。 ・「どこですか?」を韓国語で言うことができる。	(復習)合成母音、パッチムを復習し、単語の読み書きができるようにする。 「どこですか?」の疑問詞を使った質問ができるよう、繰り返し音読する。(60分) (予習)第5課の激音、合成母音II、日本語のハンゲルの表記を読んでおく。(30分)	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
8	文字編 第5課 ・1, 激音 2, 合成母音II 3, 日本語のハンゲル表記を学ぶ。 ・お店で注文する時の表現が言えるようになることを目的とする。	講義 演習 発音練習 小テスト(間違えた問題を解きなおして提出する) 質疑応答にてフィードバックする	・激音、合成母音を読むことができる。 ・日本語をハンゲルで表記することができる。 ・お店での簡単な注文を韓国語で言うことができる。	(復習)平音、激音を復習する。(60分) (予習)今まで習った挨拶を音読する。(30分)	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性 ストレスコントロール力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	文字編 第5課 激音、合成母音を復習して、正しく読み、書きができるようになることを目的とする。	講義 発音練習 5課本文発表 小テスト(間違えた問題を解きなおして提出する) 歌発表のためのグループを決める。 質疑応答にてフィードバックする	・激音、合成母音を読むことができる。 ・日本語をハングルで表記することができる。 ・お店での簡単な注文を韓国語で言うことができる。	(復習) 激音、合成母音の読み書きを練習して、単語が読めるように復習する。 日本語のハングル表記を復習して、自分の名前を韓国語で書けるようにする。(60分) お店での注文で使うフレーズを繰り返し音読する。(10分) (予習) 第6課のバッチムⅡ、連音化Ⅱ、合成母音Ⅲ、激音化を読んでおく。 「お誕生日おめでとうございます」を音読する。(20分)	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
10	文字編 第6課 ・1、バッチムⅡ 2、連音化Ⅱ 3、合成母音Ⅲ 4、激音化を学ぶ。 ・「お誕生日おめでとうございます」を韓国語で言えるようになることを目的とする。	講義 演習 小テスト質疑応答にてフィードバックするト (間違えた問題を解きなおして提出する)	バッチム、合成母音を読むことができる。 連音化と激音化を学ぶことでバッチムのある単語を正しく発音することができる。 「お誕生日おめでとうございます」のフレーズを韓国語で言うことができる。	(復習) バッチムと合成母音の読み書きを繰り返し練習して、単語を読めるように復習する。 「お誕生日おめでとうございます」のフレーズを繰り返し音読する。(90分)	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
11	文字編 第6課 バッチム、連音化、合成母音、激音化を復習して、正しく読み、書きができるようになることを目的とする。	講義 発表 6課本文発表 小テスト(間違えた所を見直して提出する) 質疑応答にてフィードバックする	バッチム、合成母音を読むことができる。 連音化と激音化を学ぶことでバッチムのある単語を正しく発音することができる。 「お誕生日おめでとうございます」のフレーズを韓国語で言うことができる。	(復習) バッチムと合成母音の読み書きを繰り返し練習して、単語を読めるように復習する。 「お誕生日おめでとうございます」のフレーズを繰り返し音読する。(70分) (予習) 第7課の濃音を読んでおく。 ・「どこですか」の質問に対する答えを音読する。(20分)	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力
12	文字編 第7課 ・1、濃音を学ぶ。 ・「どうですか?」の質問に対する答えが言えるようになることを目的とする。	講義 演習 小テスト(間違えた問題を解きなおして提出する) 質疑応答にてフィードバックする	濃音を読むことができる。 「どうですか?」に対する答えができる。	(復習) ・濃音を復習し、単語の読み書きが出来るように復習する。 ・「どうですか?」に対する答えを繰り返し音読する。(90分)	90	主体性 働きかけ力 実行力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性 ストレスコントロール力
13	文字編 第7課 濃音を復習して、正しく読み、書きができるようになることを目的とする。	講義 演習 7課本文発表 小テスト(間違えた問題を解きなおして提出する) 質疑応答にてフィードバックする	濃音を読むことができる。 「どうですか?」に対する答えができる。	(復習) ・濃音を復習し、単語の読み書きが出来るように復習する。 ・「どうですか?」に対する答えを繰り返し音読する。(60分) (予習) 8課のバッチムⅢ、濃音化、漢数詞を読んでおく。(30分)	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性 ストレスコントロール力
14	文字編 第8課 ・1、バッチムⅢ まとめテストを実施する。	講義 演習 まとめテスト 質疑応答にてフィードバックする	濃音を読むことができる。 「どうですか?」に対する答えが出来る。	(復習) 簡単な挨拶を繰り返し音読する。(20分) (予習) 自己紹介が暗記して発表出来るように練習する。(70分)	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
15	自己紹介発表 ペアでテキストの本文発表	発表 質疑応答にてフィードバック	自己紹介をすることができる。	(復習) 総復習をする。(90分)	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 状況把握力 ストレスコントロール力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力